

# 良導絡自律神経調整療法実技 — 鬱症状の治療 —

新船橋はりきゅう整骨院      良導絡専門師      佐藤秀治

## 【はじめに】

厚労省報告書では潜在患者数は250万人を超えているとしている。「気分変調症」「適応障害」「統合失調症」「新型うつ病」「双極性・単極性・身体因性・神経症性うつ病」「自律神経失調症」など精神科専門医でも「うつ病」は、最も診断が難しい疾患である。鍼灸臨床においても遭遇することが少なくない。

## 【うつ病の分類】

### ①内因性うつ病

素因は明らかではないが脳の機能異常が関係していると考えられる

### ②神経性うつ病

性格が関係する軽い慢性的なうつ病。抑うつ神経症とも呼ばれる

### ③反応性うつ病

ストレスとなる出来事に反応して生じるうつ病。

神経症と合わせて「心因性うつ病」と呼ばれる

## 【うつ病の主症状】

身体症状：睡眠障害、疲労、倦怠感 首、肩のこり、頭重・頭痛

精神症状：意欲・興味減退、仕事能率の低下、抑うつ気分、不安、取り越し苦労

## 【鬱症状の評価と治療手順】

1. 良導絡測定
2. チャート評価
3. 自律神経失調症診断部位（評価）
4. 自律神経カルテ（評価）
5. 興抑調整（銀粒, ノイロコロン）六九難補瀉「虚すればその母を補い、実すればその子を瀉せ」  
基本調整（GRT）Ⅲ型～変形Ⅴ型 「EATP、フィンガー反応良導点刺鍼」
6. 鬱病治療（低周波鍼通電治療）

## 【治療穴】

1. 消化器治療
2. 肝気鬱結
3. 背外側前頭前野（DLPFC）
4. 頸叢刺法
5. 四関穴
6. 十三鬼穴 精神穴・うつ・躁病